

第67回全日本社会人バドミントン選手権大会要項（支部向け）

1. 主催 公益財団法人日本バドミントン協会
2. 主管 鳥取県バドミントン協会
3. 後援 鳥取県・（公財）鳥取県スポーツ協会・鳥取市・
（公財）とっとりコンベンションビューロー・新日本海新聞社
4. 期 日 令和6年9月6日（金）～9月11日（水）
代表者会議 9月6日（金） 17時～（第1会場）
競 技 9月7日（土）～9月11日（水） 9時00分～
閉 会 式 9月11日（水） 競技終了後（15時頃を予定）
5. 会 場 第1会場 ヤマトスポーツパーク鳥取県体育館 （16面）
鳥取市布勢146-1 電話 0857-31-6911
第2会場 鳥取市民体育館エネトピアアリーナ （12面）
鳥取市吉成3-1-1 電話 0857-31-6911
第3会場 鳥取産業体育館 （12面）
鳥取市天神町50-2 電話 0857-24-2815
6. 種 目 (1) 男子単 (2) 男子複 (3) 女子単 (4) 女子複 (5) 混合複
7. 競技規則 令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
8. 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
9. 使用用器具 （公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和6年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
10. 参加資格 D及びEの項目の資格を有し、各都道府県バドミントン協会加盟者で、令和6年6月1日（土）までに（公財）日本バドミントン協会に一般として会員登録を完了し、次のABC各項目のいずれかに該当する者。
 - A 前回本大会の男子単・複、女子単・複、混合複ランキング8位以内。
 - B 本大会申し込み締め切り時の日本ランキング男女単・複、混合複16位以内。
 - C （公財）日本バドミントン協会決定の各都道府県割当数以内。
 - D 日本国籍を有する者または日本国で出生し引き続き国内に居住している者。
 - E （公財）日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。

上記参加資格（A, B）を満たした者と、後日連絡する 令和6年度 第67回全日本社会人バドミントン選手権大会 東京都推薦選手一覧（C）に挙がっている者の申込みを認める。
11. 参加制限 (1) 各都道府県割当数は、男女各単1、複1、混合複1を基礎割当とする
(2) 令和5年度（公財）日本バドミントン協会登録区分〔一般〕の各都道府県登録者の3%を乗じて割り当てる なお、この数は(1)の外数である。
(3) 都道府県ごとに参加者が割当数に満たない場合には、主管都道府県の判断により

追加参加を認めることができる

(4) 1人2種目以内の参加とし、単と混合複は兼ねられない

12. 組み合わせ
- (1) (公財)日本バドミントン協会が指名したレフェリー(競技役員長)もしくは、デピュティレフェリー(競技審判部長)の指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う
- (2) 男女単・複は、参加資格Bのランキングによってシードする。なお、併せて令和6年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規定第5章第28条～32条を適用する。
- (3) 混合複は、令和6年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規定第5章第28条～32条を適用する。
13. 参加料と振込方法
- (1) 各種目とも、一人一種目 7,000円 (複は一組 14,000円)
- (2) 上記内訳を、別紙参加料納入表に記入の上、各支部から一括して該当選手分を下記の口座に振り込み願います。
- 金融機関 みずほ銀行 新宿支店
口座番号 普通-5715619
口座名 東京都バドミントン協会 山中 達雄
- 振込みの際は、添付納入票をメールにて東京都バドミントン協会へ送付のこと
メールアドレス:jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp
14. 申込締切 令和6年6月10(月)
15. 申込方法 東京都バドミントン協会 バドラバエントリーサイトより申込
(申込開始 6月3日(月)～6月10日(月))
16. 着衣 令和6年度(公財)日本バドミントン協会大会運営規定第23条及び24条による。
17. 宿泊等 第67回全日本社会人バドミントン選手権大会 宿泊・交通・お弁当の案内(別紙宿泊要項)を参照し、各自で申込む事。
18. 表彰
- (1) 優勝者に優勝杯(持ち回り)、並びにレプリカ及び(公財)日本バドミントン協会の優勝メダルを授与する。
- (2) 各種目とも第3位までの入賞者に賞状を授与する。
- (3) 各種目とも、優勝者から第3位までの入賞者に(公財)日本バドミントン協会のメダルを授与する
19. 備考
- (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
- (2) ①本競技会は日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
②本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。

- ③ 18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出している者のみエントリーできる。
 - ④ 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - ⑤ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認すること。
- (3) 新型コロナウイルス感染症防止対策を行う場合は、別途通知又は大会HPに掲載します。
 - (4) (公財) 日本バドミントン協会環境委員会からのお願い
 - ① (開催地の) ゴミの分別収集にご協力ください。
 - ② (宿泊先の) 部屋から出るときは、エアコン・テレビ・ライトのスイッチを消してください。
 - ③ マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。
 - (5) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。
けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。
 - (6) 厳正を期すために、申込期限・申込方法・宿泊申込について、特に期限等を留意してください。
 - (7) 他の都道府県の選手と組んで複の種目に出場する場合は、両方の都道府県より申し込むこと。
 - (8) 本大会は敗者審判制（線審のみ）を導入します。
 - (9) 代表者会議は行いません。
 - (10) 開会式は行いません。周知事項は大会初日の競技開始前に各会場で放送等により伝達をします。